

アンケートのお願い

28年5月21日(土)

『 子供ハッピーアドバース 』

ごでしたか?感想をお聞かせください。

『なお話をありがとうございました。』 ひといちばい敏感な子

』を始めて聞きました。5人に1人というのは少なくはないという

ことでした。人の気持ちも察しすぎ、疲れやすかったりと特徴を知ること

出来ました。一人ひとりの違う性格や個性をしっかりと大人が理解

できたと感じました。

依存・甘えや自立・反抗をきちんと子どもの様子を見て、大人が

ちに余裕を持ち、寄り添うのも大事だと思いました。

『ありがとう』という言葉の大切さも知れたので伝えたいと思

アンケートのお願い

28年5月21日(土)

『子育てハッピーアドバイス』

がでしたか?感想をお聞かせください。

この土台、自己肯定感という講演の中で、自己肯定感の低い子どもが
かかっている問題、子どもを取り巻く環境に目をとめることが改めてでき、自
身の子育てを振り返り多くのことを気づかされました。

多くの人を癒すことができる子どもを見て、依存と自立の繰り返しが子
どもにはいいですが、'甘えんぼが自立する'というのとは印象に残りました。

もしこの土台をしっかりと築けたらどうか、大切な存在だという
メッセージを子どもにだけ伝えてきたらどうか、と言葉や行いを具体的に
心返し、自身の自己肯定感も含めてもっと日々言葉にすることが大切
だと思います。

子育てとして子どもだ足りないものがあるが、一人ひとりの関わりを
大切に、今後の保育にも'この土台'に関心者として保育の
場、こども園にしたい。貴重なお話しをありがとうございました。

アンケートのお願い

28年5月21日(土)

『 子供とハッピーアドバース 』

ご感想をお聞かせください。

「肯定感の低い子どもへ手記を読み心が苦しくなりました。

肯定感とは子どもへ成長と共に自然に育つてははいかと

いふ方ですか。今日の先生のお話しを聞き、日々の大人の関わり方
とても大切であるということを感じました。

「もともと毎日過ぎしていると、段々と子どもに苛めるもの、自分で
てもらいたいことが増えてきてしまっていますか。一人ひとりの子ども
へ元氣張っていることや日々の成長をみがかみ士なように声をかけ、
めていきたいと改めて思いました。

「重なお話しを聴かせて頂き、ありがとうございました。」

アンケートのお願い

28年5月21日(土)

『 子育てハッピーアドバイス 』

がでしたか?感想をお聞かせください。

この子どもたちは、自己肯定感、自尊感情が低いことに改めて気付かせられました。その背景として、大人が子どもに対しての関わり方、声のかけ方に関係していると明橋先生は話していました。子どもは依存と自立を繰り返しながら成長していく。自立に向かうと、反抗がある。反抗があるというのは、安心を感じ自立へのステップを乗り越えようとしていることなので、決して反抗は悪いことではないことを聞き、私が普段の育てている子どもたちと照らし合わせてみました。「せだ。」「にカ」
「いたな。」の言葉の裏には、子どもの内なる感情があり、それに気づき、取っていかないと必要かあると感じました。また、甘えは、年長児でもあり、幼児の下の子も「甘えさせる」ことも意識して、十分に要求をこたえあげたいと思いました。そして、その年齢とその子の個性に合わせて、大人は過干渉にならず、必要に応じて、出来ることをサポートして大切さを感じました。子どもを信じ、子どもに合わせてあげようと思います。貴重なお話ありがとうございました。